

2025年度 授業科目一覧

講座	科目	講師
基礎力	製織I	大淵 和憲、宮嶋 美紀、光成 七海
	意匠I	是永 健二
	図案	田中 正義
	機仕掛・整経	松本 茂記
	デザイン実習	久保 紀子
	デジタルデザイン	指方 千奈夢
	色彩演習	佐藤 佳代
	テキスタイル演習	佐藤 佳代
	染織概論	佐藤 佳代
	きもの基本	手島 明彦
	着尺設計	手島 明彦
	染色実習	木下 隆司
	草木染実習/化学染実習	長谷川 夕美子

講座	科目	講師
教養力	博多織史	原田 昌行
	茶道	宮嶋 美紀
	着付け	西山 貴世子
総合力	商品開発	青木 幹太
	空間デザイン	栗田 融、池田 新、高松 良、 益村 結花、大谷 優介、 栗田 容子、松尾 吉将
	伝統紋様の現代化	富田 一彦
	博多織起業	西 智子 他
	創造と自立	中村 信喬

(順不同・敬称略)

コトコト織ってコツコツ学んでドンドン伝える

おりおり便

vol.24
2026 Spring
博多織DC

2025年度の展示会報告 - 「新作発表会」と「博多織DC展」 -

今年度も研修生の作品を2つの展示会で展示し、多くの方にご来場いただきました。



●博多織デベロップメントカレッジ新作発表会

会期:2025年11月14日(金)~16日(日) 会場:承天禅寺(福岡市博多区)
カレッジ研修生がこれまで取組んで来た集大成として、
2種類の帯(五献上・佐賀錦)や参考作品など合計6点の作品を展示しました。



開催告知



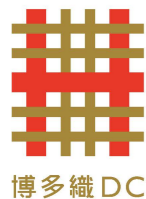
開催報告

「コミュニティフットプリント」に基づく ご寄付受領のご報告

福岡市の中心部、大名・天神エリアに位置するホテル
「ザ・リッツ・カールトン福岡」様より、貴重な寄付金をいただきました。
社会・環境責任プログラム「コミュニティフットプリント」の理念に基づき、
地域文化の継承と次世代育成を支援する活動として、博多織の後継者
育成に取り組む当カレッジに対し、833,000円を寄付していただきました。
温かいご支援をいただき心より感謝申し上げます。



詳細リンク



博多織DC

本誌の内容に関するご意見、ご感想等はこちらまで!

情報誌 おりおり便 発行日/2026年3月31日
編集・発行/特定非営利活動法人 博多織技能開発養成学校
〒812-0014 福岡市博多区比恵町20番19号
TEL.092-472-5102 FAX.092-472-5103
<https://www.hakataoridc.or.jp>



●博多織DC展2026 ～流れる～

会期:2026年2月25日(水)~3月2日(月) 会場:アクロス福岡 1階 匠ギャラリー(福岡市中央区)
「流れる」をテーマに伝統に寄り添いながらも、若い感性で自由に表現した作品を展示し、
生地を使った小物の販売、ワークショップを実施しました。



開催告知



ご案内

テレビ・ラジオ取材

9/5 「ふるさとWish」で紹介されました

「ふるさとWish」はKBCが展開する地域共創プロジェクトで、福岡・佐賀の地域の魅力を、KBCのテレビ・ラジオ・WEB・SNS等で1週間かけて発信していくキャンペーン。9月第1週は「福岡県内で活躍する人々」や「福岡県のような取り組み」がテーマでした。博多織デベロップメントカレッジは、9月5日(金)にKBCラジオ「PAO-N: 玲子の弥栄中継」で紹介されました。



12/15 RKBテレビで紹介されました

研修生たちは、どのような心持ちで昨年行われた博多織求評会での展示に臨んだのか。懸命に取り組む彼らの姿にスポットを当てたニュース企画が、12月15日(月)にRKB毎日放送の夕方の報道・情報番組「タダイマ!」内で放送されました。1年生2名はテレビカメラを前に若干緊張した面持ちでしたが、それぞれ五献上の作品を織り進めていました。



ワークショップ・イベント参加

4/7~5/16 博多織とつくりべ展 @福岡よかもんひろば!

博多織デベロップメントカレッジから、卒業生の製織作品、博多織DC授業「商品開発」制作パネル、博多松囃子稚児舞の曳き台装飾布、博多つくりべデザインコンクール受賞作品の製織布等を出品・展示しました。また、4月24日(木)には公開授業と銘打ち、19期生が織りの練習を行いました。



〈福岡よかもんひろば!〉
〒812-0045
福岡県福岡市博多区東公園7-7 福岡県庁11F



8/13~9/1 第2回 超コウゲイ展 @アクロス福岡匠ギャラリー

博多織デベロップメントカレッジは、8月23日(土)にワークショップを担当しました。子供から大人まで多くの方々に、ミニ紋紙と博多織生地を使った「しおり」、「カップスリーブ」、「モザイクアート」にトライしていただきました。



〈アクロス福岡 匠ギャラリー〉
〒810-0001
福岡県福岡市中央区天神1丁目1-1
アクロス福岡 1階・2階



作品制作

九州産業大学 名刺入れデザインプロジェクトで卒業記念品を制作

九州産業大学芸術学部では、2016年度より、卒業生に贈る記念品の名刺入れ制作を、学生プロジェクトチームと福岡県内の博多織や小倉織、久留米織の企業や工房と連携して取り組んでいます。

本年度は生活環境デザイン学科の清水稔研究室が博多織デベロップメントカレッジと共同で企画制作を行いました。



10/31~11/1 KSU VISION DAY 2025 文×理×芸=展 @九州産業大学「大楠アリーナ2020」

博多織デベロップメントカレッジの実演織機には学生や大学関係者のほか、一般来場者の方も含めて2日間で約80名が見学を訪れ、19期生や研究生が織りの実演や織り体験のサポートを行いました。

〈九州産業大学 大楠アリーナ2020〉
〒813-0004
福岡県福岡市東区松香台2丁目3-1



第26回 博多つくりべデザインコンクール 審査結果



本コンクールでは、2025年のテーマを「花」として、福岡県内の高校生を対象に作品を募集。606点に上る作品が集まりました。厳正なる審査の結果、入賞者12名、入選者23名が決まりました。



最優秀賞



【福岡県知事賞】「日本の花」
池末 愛呼
(九州産業大学付属九州高等学校)

中村信喬・審査委員長講評

今回のデザインコンテストで福岡県内の高校生から600点を超す作品が応募されました。今回のテーマは「花」ということで、福岡市が街作りのイメージとして「花と緑」ということもあり、この「花」が県内の至る所にも明るく豊かなイメージとして人々を和ませるデザインであれば良いと願いテーマとしました。最優秀賞を取られた池末 愛呼(いけまつ あこ)さんの作品は藤の花が中心に配置され、背景に博多織の献上の柄をブルーで描かれており黄色のバックとの調和が非常にいいデザインになっていますことが受賞につながったのだと思います。他の受賞作品も非常にいいデザインが多く甲乙つけ難く、審査員の点数が拮抗しました。